2026年９月期　決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　株式会社 ティア　　上場取引所　東 名
コード番号　2485　ＵＲＬ　https://www.tear.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）冨安　徳久
問合せ先責任者　（役職名）専務取締役経営企画本部長　（氏名）辻　耕平　ＴＥＬ　052-918-8254
定時株主総会開催予定日　2026年12月25日　配当支払開始予定日　2026年12月８日
有価証券報告書提出予定日　2026年12月24日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2026年９月期の連結業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	21,782	1.0	1,147	△30.2	948	△39.8	44	△95.0
2025年９月期	21,563	14.5	1,643	14.3	1,576	26.8	891	18.5

（注）包括利益　2026年９月期　250百万円（△71.1%）　2025年９月期　867百万円（15.3%）

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年９月期	1.97	―	0.5	3.5	5.3
2025年９月期	39.62	―	10.6	5.7	7.6

（参考）持分法投資損益　2026年９月期　－百万円　2025年９月期　－百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	26,852	8,403	31.3	373.47
2025年９月期	27,868	8,603	30.9	382.32

（参考）自己資本　2026年９月期　8,403百万円　2025年９月期　8,603百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年９月期	1,746	△1,293	△1,092	3,864
2025年９月期	2,377	△1,781	△383	4,502

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年９月期	―	10.00	―	10.00	20.00	450	50.5	5.4
2026年９月期	―	10.00	―	13.00	23.00	517	1,167.5	6.1
2027年９月期（予想）	―	10.00	―	10.00	20.00		90.0	

（注）2026年９月期　期末配当の内訳　普通配当10円00銭　創業30周年記念配当３円00銭

３．2027年９月期の連結業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	12,270	7.4	1,075	7.0	895	△1.6	480	△7.2	21.33
通期	23,960	10.0	1,445	25.9	1,105	16.5	500	―	22.22

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規　2社　（社名）共創株式会社・株式会社ティアネクスト

除外　1社　（社名）株式会社メモリアホール西野山の手

（注）詳細は、添付資料Ｐ．12「３．連結財務諸表及び主な注記（５）連結財務諸表に関する注記事項（連結範囲の変更に関する注記）」をご覧ください。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年９月期	22,510,100株	2025年９月期	22,510,100株
②　期末自己株式数	2026年９月期	7,758株	2025年９月期	7,758株
③　期中平均株式数	2026年９月期	22,502,342株	2025年９月期	22,504,682株

（参考）個別業績の概要

１．2026年９月期の個別業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	16,278	△1.1	1,018	△29.4	856	△38.0	306	△65.3
2025年９月期	16,464	7.4	1,443	8.3	1,381	17.4	882	7.0

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年９月期	13.63	―
2025年９月期	39.24	―

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	22,943	8,422	36.7	374.30
2025年９月期	23,792	8,525	35.8	378.87

（参考）自己資本　2026年９月期　8,422百万円　2025年９月期　8,525百万円

２．2027年９月期の個別業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	8,690	0.9	545	△28.9	345	△33.1	15.33
通期	16,965	4.2	680	△20.6	410	33.7	18.22

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、本資料予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）今後の見通し …… 3
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 4
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）連結貸借対照表 …… 5
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 7
連結損益計算書 …… 7
連結包括利益計算書 …… 8
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 9
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（連結範囲の変更に関する注記） …… 12
（セグメント情報等の注記） …… 13
（１株当たり情報） …… 16
（重要な後発事象） …… 16

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、原油価格上昇による景気の下押し要因はあるものの、高水準の企業収益や実質所得の改善に支えられた底堅い個人消費等により緩やかに回復しております。また、先行きに対しましては、政府による各種施策やＡＩ関連需要の増加等に支えられ、今後も緩やかに回復するものとみられておりますが、中東情勢や為替相場の変動等、先行きに対する不透明感は拭えない状況であります。

葬儀業界におきましては、葬儀に関する潜在的需要は人口動態を背景に年々増加するものと推計されておりますが、核家族化や葬祭規模の縮小等により、葬儀単価の減少傾向が続いております。また、直近の葬儀業界といたしましては、死亡数を背景とした葬儀ニーズ、葬儀業界の売上高共に前年同期を下回る水準で推移しております。

かかる環境下、当社グループは顧客満足度の向上を図るべく「明瞭な価格体系による葬儀費用の明確化」「徹底した人財教育によるサービスの向上」「ドミナント出店による利便性の向上」を戦略の基本方針とし、直営・フランチャイズ出店による徹底した差別化戦略を展開しております。また、Ｍ＆Ａによるグループ化を重要な戦略と位置づけており、2025年７月１日付で北海道札幌市を中心に葬儀会館を３店舗運営する「株式会社メモリアジャパン」及び関係会社（現在、株式会社ティア北海道に社名変更）を子会社化しております。さらに、葬儀を起点とした生前・葬儀後のサービスを提供するトータル・ライフ・デザイン事業の拡大にも取り組んでおります。その一環として、不動産売買及び相続サポート事業を担う株式会社ティアネクスト（2026年４月１日付・当社100%子会社）を設立いたしました。

当連結会計年度におきましては、「新生ティアグループ」のスローガンのもと、中期経営計画を策定し４項目のテーマを設け８つの戦略を推進しております。新規出店の状況につきましては、直営では愛知県下に３店舗、三重県下、埼玉県下、東京都内にそれぞれ１店舗を開設すると共に、「ティア笠寺」をリニューアルオープンいたしました。また、東海典礼が愛知県下に１店舗、フランチャイズが愛知県下に２店舗、奈良県下、東京都内にそれぞれ１店舗を開設し、これにより当社グループによる会館数は合計230店舗（直営102店舗、フランチャイズ78店舗、八光殿21店舗、東海典礼26店舗、ティア北海道３店舗）となりました。

売上高におきましては、ティア北海道の通年寄与による増収効果及び不動産事業の売上高が順調に拡大したものの、葬祭事業が前期の葬儀件数増加による反動減もあり低調な推移となりました。売上原価におきましては、葬祭事業の商品原価率は低下したものの、固定費の負担割合が上昇し、経費面では営業促進実施に伴う広告宣伝費、賃金制度改定による人件費、ティア北海道の通年寄与に伴う経費等が増加いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は217億82百万円（前期比1.0%増）となり、売上原価率は前期と比べ0.6ポイント上昇し、販売費及び一般管理費は前期比7.0%増となりました。これにより、営業利益は11億47百万円（同30.2%減）、経常利益では９億48百万円（同39.8%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益では減損損失５億17百万円を計上したことにより、44百万円（同95.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(a) 葬祭事業

当連結会計年度におきましては、直営では「ティアの会」会員数の拡大を図るべく、各種会館イベントや提携団体・企業向けの営業等に取り組んでまいりました。葬儀件数におきましては、新たに開設した会館の稼働の効果はあったものの、既存店が前期を下回り、前期比2.0%減の15,572件となりました。葬儀単価におきましては、供花売上の単価は上昇したものの、葬儀付帯品の単価が低下し、前期比0.3%減となりました。

また、グループ各社の葬儀件数の状況としましては、八光殿及び関連ブランドの葬儀件数は2,177件（同4.7%減）、東海典礼及び関連ブランドは1,623件（同1.5%増）、ティア北海道は181件となりました。

この結果、葬祭事業の葬儀件数は前期比1.1%減の19,553件、葬儀単価は0.4%減となり、売上高は197億14百万円（同0.8%減）、営業利益は27億36百万円（同16.9%減）となりました。

(b) フランチャイズ事業

当連結会計年度におきましては、ＦＣ会館の既存店の売上高が前期比で減収となったことにより、ロイヤリティ売上、物品販売等が減少し、これにより売上高は５億16百万円（同7.9%減）、営業利益は66百万円（同29.6%減）となりました。

(c) その他事業

その他事業は、不動産事業、リユース事業等で構成されております。不動産事業につきましては、買取・販売の件数が増加し、リユース事業ではリピーター向け営業促進の実施により買取件数が増加いたしました。これにより、その他事業の売上高は15億51百万円（同36.5%増）、営業利益は２億67百万円（同107.7%増）となりました。

（２）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における流動資産は55億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ４億73百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が５億64百万円減少したことによるものであります。固定資産は212億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ５億42百万円減少いたしました。これは主に、無形固定資産が５億79百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、268億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億15百万円減少いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は58億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億26百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が92百万円、未払法人税等が66百万円減少したことによるものであります。固定負債は125億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ５億89百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が４億89百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、184億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ８億16百万円減少いたしました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は84億３百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億99百万円減少いたしました。これは主に繰延ヘッジ損益が２億６百万円増加したものの、剰余金の配当４億50百万円があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は31.3％（前連結会計年度末は30.9％）となりました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、38億64百万円（前期比14.2％減）となりました。

なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は17億46百万円（同26.5％減）となりました。これは主に、法人税等の支払額６億43百万円がありましたが、減損損失が５億17百万円、減価償却費が11億46百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は12億93百万円（同27.4％減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出10億69百万円、定期預金の預入による支出１億39百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は10億92百万円（同184.9％増）となりました。これは主に、短期借入れによる収入12億92百万円、長期借入れによる収入５億42百万円がありましたが、短期借入金の返済による支出13億84百万円、長期借入金の返済による支出９億75百万円によるものであります。

（４）今後の見通し

売上高予想としましては、ティアグループの既存会館が堅調に推移する見通しなのに加え、新店稼働に伴う増収効果を見込んでおります。また、不動産関連・アフターサポート・霊園事業等のサービスを担うトータル・ライフ・デザイン領域の拡大も見込んでおります。

売上原価率は、商品内容の見直しや価格改定により商品原価率の低減を見込み、販管費では「営業促進実施に伴う広告宣伝費」「賃金制度改定による人件費」等の経費の増加を見込んでおります。

これにより、次期の見通しにつきましては、売上高は239億60百万円（前期比10.0％増）、営業利益は14億45百万円（同25.9％増）、経常利益では11億５百万円（同16.5％増）、親会社株主に帰属する当期純利益は５億円（同1030.5％増）を予想しております。

配当予想につきましては、安定配当とする基本方針のもと、中間配当金10円、期末配当金10円の合計20円とする予定であります。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年９月30日）	当連結会計年度 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,541	3,976
売掛金及び契約資産	984	1,054
商品	112	154
貯蔵品	78	73
その他	346	333
貸倒引当金	△15	△17
流動資産合計	6,047	5,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,141	10,082
土地	2,085	2,080
リース資産（純額）	265	233
建設仮勘定	292	83
その他（純額）	296	276
有形固定資産合計	13,081	12,757
無形固定資産		
のれん	5,462	4,934
顧客関連資産	1,046	967
その他	297	324
無形固定資産合計	6,806	6,226
投資その他の資産		
繰延税金資産	596	652
差入保証金	1,133	1,148
その他	208	498
貸倒引当金	△4	△3
投資その他の資産合計	1,933	2,295
固定資産合計	21,821	21,279
資産合計	27,868	26,852

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年９月30日）	当連結会計年度 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	453	394
短期借入金	292	199
１年内償還予定の社債	71	71
１年内返済予定の長期借入金	954	1,010
リース債務	37	41
未払金	895	854
未払法人税等	361	295
契約負債	2,166	2,193
賞与引当金	383	418
資産除去債務	36	－
その他	453	401
流動負債合計	6,106	5,880
固定負債		
社債	405	334
長期借入金	10,301	9,811
リース債務	257	229
繰延税金負債	246	214
役員退職慰労引当金	2	2
退職給付に係る負債	64	72
資産除去債務	1,839	1,896
その他	40	7
固定負債合計	13,158	12,568
負債合計	19,265	18,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,895	1,895
資本剰余金	1,528	1,528
利益剰余金	5,205	4,799
自己株式	△2	△2
株主資本合計	8,627	8,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	△24	182
その他の包括利益累計額合計	△24	182
純資産合計	8,603	8,403
負債純資産合計	27,868	26,852

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

（連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
売上高	21,563	21,782
売上原価	13,408	13,669
売上総利益	8,154	8,112
販売費及び一般管理費	6,511	6,964
営業利益	1,643	1,147
営業外収益		
受取利息	5	7
受取保険金	62	0
受取家賃	35	34
売電収入	8	7
その他	36	23
営業外収益合計	148	73
営業外費用		
支払利息	178	253
その他	38	18
営業外費用合計	216	272
経常利益	1,576	948
特別利益		
固定資産売却益	2	－
特別利益合計	2	－
特別損失		
減損損失	179	517
特別損失合計	179	517
税金等調整前当期純利益	1,399	430
法人税、住民税及び事業税	651	572
法人税等調整額	△143	△186
法人税等合計	507	386
当期純利益	891	44
親会社株主に帰属する当期純利益	891	44

（連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
当期純利益	891	44
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
繰延ヘッジ損益	△24	206
その他の包括利益合計	△24	206
包括利益	867	250
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	867	250
非支配株主に係る包括利益	―	―

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,895	1,528	4,764	△2	8,185
当期変動額					
剰余金の配当			△450		△450
親会社株主に帰属する当期純利益			891		891
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	441	△0	441
当期末残高	1,895	1,528	5,205	△2	8,627

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	0	－	0	8,186
当期変動額				
剰余金の配当				△450
親会社株主に帰属する当期純利益				891
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	0	△24	△24	△24
当期変動額合計	0	△24	△24	417
当期末残高	0	△24	△24	8,603

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,895	1,528	5,205	△2	8,627
当期変動額					
剰余金の配当			△450		△450
親会社株主に帰属する当期純利益			44		44
自己株式の取得					－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	△405	－	△405
当期末残高	1,895	1,528	4,799	△2	8,221

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	0	△24	△24	8,603
当期変動額				
剰余金の配当				△450
親会社株主に帰属する当期純利益				44
自己株式の取得				－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	0	206	206	206
当期変動額合計	0	206	206	△199
当期末残高	0	182	182	8,403

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,399	430
減価償却費	1,089	1,146
のれん償却額	402	423
減損損失	179	517
受取保険金	△62	△0
賞与引当金の増減額（△は減少）	61	35
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	1
受取利息及び受取配当金	△5	△7
支払利息	178	253
固定資産除売却損益（△は益）	2	△3
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	△25	△60
棚卸資産の増減額（△は増加）	32	△42
仕入債務の増減額（△は減少）	△16	△45
契約負債の増減額（△は減少）	△11	26
未払金の増減額（△は減少）	△6	△5
その他	22	△30
小計	3,239	2,638
利息及び配当金の受取額	3	4
利息の支払額	△179	△254
保険金の受取額	62	0
法人税等の支払額	△748	△643
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,377	1,746
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△136	△139
定期預金の払戻による収入	106	66
有形固定資産の売却による収入	5	12
有形固定資産の取得による支出	△1,288	△1,069
無形固定資産の取得による支出	△78	△96
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△380	△2
差入保証金の差入による支出	△27	△29
差入保証金の回収による収入	31	15
その他	△13	△49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,781	△1,293
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,773	1,292
短期借入金の返済による支出	△1,620	△1,384
長期借入れによる収入	848	542
長期借入金の返済による支出	△1,037	△975
社債の発行による収入	191	－
社債の償還による支出	△47	△71
配当金の支払額	△449	△449
支払手数料の支出	△5	△5
リース債務の返済による支出	△37	△39
その他	△0	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383	△1,092
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	212	△638
現金及び現金同等物の期首残高	4,290	4,502
現金及び現金同等物の期末残高	4,502	3,864

（５）連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（連結範囲の変更に関する注記）
中間連結会計期間において、共創株式会社は、2026年２月1日付で当社の連結子会社である株式会社ティアサービスが株式を取得したことにより、同社を連結の範囲に含めております。なお、みなし取得日を2026年３月31日としているため、中間連結会計期間は貸借対照表のみ連結し、第３四半期連結会計期間より損益計算書についても連結しております。
第３四半期連結会計期間において、2026年４月１日付で株式会社ティアネクストを設立し、連結の範囲に含めております。
また、2025年10月１日付で株式会社メモリアホール西野山の手は、当社の連結子会社である株式会社メモリアジャパンを存続会社とする吸収合併を行った結果、連結の範囲から除外しております。なお、同日付で株式会社メモリアジャパンは、株式会社ティア北海道へ社名を変更しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社にサービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱うサービスについて国内の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

当社は、葬儀請負を中心とした葬祭事業と、当社のこれまでのノウハウを生かした葬儀会館運営のフランチャイズ事業を行っております。

従って、「葬祭事業」、「フランチャイズ事業」を報告セグメントとしております。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は、市場実勢価格に基づいて算定した合理的な内部振替価格によっております。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	連結財務諸表計上額（注）３
	葬祭事業	フランチャイズ事業	計				
売上高							
葬儀施行関連	19,780	－	19,780	－	19,780	－	19,780
その他	85	560	646	1,136	1,783	－	1,783
顧客との契約から生じる収益	19,865	560	20,426	1,136	21,563	－	21,563
外部顧客への売上高	19,865	560	20,426	1,136	21,563	－	21,563
セグメント間の内部売上高又は振替高	7	－	7	80	87	△87	－
計	19,873	560	20,434	1,216	21,651	△87	21,563
セグメント利益	3,291	94	3,385	128	3,514	△1,871	1,643
セグメント資産	21,734	54	21,789	74	21,863	6,004	27,868
その他の項目							
減価償却費（注）４	967	0	968	4	972	116	1,089
のれん償却額	402	－	402	－	402	－	402
減損損失	179	－	179	－	179	－	179
有形固定資産及び無形固定資産の増加額　(注)４	1,383	0	1,383	4	1,387	78	1,466

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、リユース事業等を含んでおります。

２．調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,871百万円には、セグメント間取引消去△87百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,783百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額6,004百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産であります。

(3) その他の項目の減価償却費の調整額116百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(4) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額78百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

３．セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

４．減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	連結財務諸表計上額（注）３
	葬祭事業	フランチャイズ事業	計				
売上高							
葬儀施行関連	19,408	－	19,408	－	19,408	－	19,408
その他	306	516	822	1,550	2,373	－	2,373
顧客との契約から生じる収益	19,714	516	20,230	1,550	21,781	－	21,781
その他の収益　（注）４	－	－	－	0	0	－	0
外部顧客への売上高	19,714	516	20,230	1,551	21,782	－	21,782
セグメント間の内部売上高又は振替高	18	－	18	88	106	△106	－
計	19,732	516	20,249	1,639	21,888	△106	21,782
セグメント利益	2,736	66	2,802	267	3,070	△1,922	1,147
セグメント資産	21,741	63	21,805	122	21,927	4,925	26,852
その他の項目							
減価償却費　（注）５	1,020	0	1,020	5	1,025	120	1,146
のれん償却額	418	－	418	5	423	－	423
減損損失	517	－	517	－	517	－	517
有形固定資産及び無形固定資産の増加額　（注）５	1,131	0	1,132	3	1,135	79	1,215

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、リユース事業等を含んでおります。

２．調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,922百万円には、セグメント間取引消去△106百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,816百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額4,925百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産であります。

(3) その他の項目の減価償却費の調整額120百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(4) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額79百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

３．セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

４．その他の収益には、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく、賃貸収入が含まれております。

５．減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

１．製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

３．主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高について、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高はなく、該当事項はありません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

１．製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

３．主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高について、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高はなく、該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	葬祭事業	フランチャイズ事業	計				
減損損失	179	－	179	－	179	－	179

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	葬祭事業	フランチャイズ事業	計				
減損損失	517	－	517	－	517	－	517

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	葬祭事業	フランチャイズ事業	計				
当期償却額	402	－	402	－	402	－	402
当期末残高	5,462	－	5,462	－	5,462	－	5,462

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	葬祭事業	フランチャイズ事業	計				
当期償却額	418	－	418	5	423	－	423
当期末残高	4,934	－	4,934	－	4,934	－	4,934

（注）「葬祭事業」において、のれんの減損損失109百万円を計上しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり純資産額	382.32円	373.47円
１株当たり当期純利益	39.62円	1.97円

（注）１．潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

２．１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	891	44
普通株主に帰属しない金額（百万円）	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	891	44
期中平均株式数（株）	22,504,682	22,502,342

（重要な後発事象）

該当事項はありません。